③食育の日の取組

提	出都	道	府	県	名	一 壬 旧
政	令 指	定	都	市	名	三重県
取 取	組 団 個		_	村 : 業	名 名	県立かがやき特別支援学校
取	組	の	â	Ż	称	病弱の児童生徒が取り組む「食育」焼きいも
実	施		時		期	2019年11月11日(小学部)、11月26日(中学部)
取	組		内		容	◇本校は病院に併設された特別支援学校で、肥満・食物アレルギーや摂食障害・整形外科手術などで入院している児童生徒が在籍しており児童生徒たちは病棟で管理された食事を摂っています。病気の関係で学校での一般的な「食に関する指導」は、個々の児童生徒に配慮して行わなければなりません。児童生徒たちは、病棟で栄養指導を受け、定期的な運動の機会を持つことで体調が改善していることを実感しています。そのこともあり、学校での食育への関心は大きいと感じています。 そのような状況の中、2学期の「家庭」や「自立活動」や「総合的な学習の時間」での取り組みを紹介させていただきます。
						焼きいも 名学部とも5月下旬に苗を植え、水やりを欠かさぬよう管理し育ててきました。大きないもができているかと、どきどきのいも堀でしたが、今年度も各学部ともまずまずの出来ばえで安堵しました。収穫したいもを洗い、新聞紙・アルミホイルで包み準備しました。木の枝や落ち葉も集めました。小学部は草の実分校の児童も参加し、賑やかで楽しいひとときでした。煙にまみれながら待つこと1時間、熱くほくほくの焼きいもができあがりました。どの児童・生徒も「美味しい、美味しい」と言いながら、笑顔で試食していました。自分たちで育てた作物を調理し味わう喜びを感じた時間でした。
						<今後の課題> 「家庭」の1年間の授業計画や進度の都合で、調理実習は3学期におこなう予定です。また、中学部では、3月の「総合的な学習の時間」に調理実習を実施します。三重県の特産物や旬の食材を使った実習をおこない、「食育」を実践していきたいと思います。